

## 茨木スクールカウンセラー研究会 日記

第 54 回 2016 年 3 月 「ナラティブとは」を考える の巻

ナラティブセラピーについて、改めて学ぶ機会となった。特に、「内的対話」や「社会構成主義」という用語の意味するものについて、皆で考えていくことができた。SC（心理士）の活動の中で使われた例なども参考になる内容だった。

後半の事例検討では、学校全体に働きかけるためには、戦略的に「ミッション共有」を考えて動くという、普段の自分にはなかった視点からのアドバイスもあり、本当に身になる研修会（研究会）だと再認識した。

記録： 杉本（臨床心理士）

日 時： 2016 年 3 月 19 日(土) 13:00～15:00  
場 所： 茨木市民総合センター（クリエイトセンター）3F  
参加者： 5名（大阪府 SC、兵庫県 SC、医療分野 CP(大阪府)）  
内 容：

前半：参加者から話題提供

テーマ：ナラティブセラピーについて

後半：心理アセスメントの練習

事 例：月 1 勤務の小学校 SC が

学校の体質変化のためにできること

次回開催予定：2016 年 4 月 17 日(日) 10:00～12:00

茨木市男女共生センター ローズ WAM 501 号室

テーマ：未定